

○十月廿七日分  
○十月十日分  
○十月十日分  
○十月十日分  
○十月十日分  
○十月十日分  
○十月十日分  
○十月十日分  
○十月十日分  
○十月十日分

陸軍砲兵中尉 砲兵少尉 正八位 林 八郎  
同 同 同 中村 鎮三郎  
同 同 同 押上 森  
同 同 同 貴志 一郎  
同 同 同 原 義成  
同 同 同 野村 茂樹

時事新報

地方長官ノ新陳交代

近來官民不調和ノ甚シクシテ國ノ爲メ實ニ憂ルニ足ル可  
キハ我輩ノ常ニ論ズル所ニシテ其之ヲ調和セシメテ大ニ  
國ノ爲メニ計畫スル所アラント欲シ我輩ガ其方策ノ如  
何ヲ論述シタルハ一再ニシテ足ラザルナリ我輩元ト一旦  
ノ苟且策ヲ好マズ大ニ其根源ヲ療シテ終生其患ヲ免カレ  
ンコト欲スルモノナリト雖也當事者或ハ我輩ノ決斷ニ倣  
フコト能ハズシテ大膽政略ノ可否ニ付大ニ思案ヲ廻ラヌノ  
際近ク者ハ晝夜ヲ舍テテ秋ノ日モ亦將ニ知ラズ識ラズ暮  
レ果テントスルノ景況ナルハ我輩ノ浩歎シテ措カザル所  
ナリ蓋シ禍ノ大ナルモノハ其速力遲緩ニシテ雷霆水火ノ  
目前ニ怖ル可キガ如クナラズ隨テ常人ノ視聽ヲ登ルコト十  
分ナラザルヲ以テ人或ハ之ヲ輕侮シ或ハ其憂ヲ第二世ノ  
人ニ遺ス可シト爲シ自カラ其憂ニ任シテ之ヲ理スルノ勇  
氣アル者少ナシ然ルニ又之ニ反シテ禍ノ小ナルモノハ其  
來ルコト速ニシテ其距離遠カラズ目能ク之ヲ見耳能ク之ヲ  
聞キ爲メニ身心片時ノ靜閑ヲモ保ツコト能ハズ直接ノ刺激  
容易ナラザルヲ以テ人ノ注意ヲ惹クコト却テ其大ナルモノ  
ヨリモ甚シキコトアルハ世間往々其實例ニ乏シカラズ奇妙  
至極ト云フ可シト雖也是亦俗輩ノ常情ナルヲ以テ述ニ之  
テ尤ムルコト要セザルベシ世人若シ我輩ノ所論ノ遠大ニ  
シテ雷霆水火ノ如ク視聽ヲ聳ルニ便ナラザルコト疑フ者  
アラハ我輩ハ論鋒ヲ末流淺水ノ地位ニ移シテ個々局部ノ  
不健全ニシテ一時姑息ノ療法ヲリト切ニ其急務ヲ要ス  
ルノ理由アルヲ詳ニ論辨シテ辭スルコトナカルベシ

今マ各府縣ノ長官ヲシテ新陳交代セシムルノ要用ナルコ  
ト政治社會ノ輿論ニシテ彼ノ漸チ以テ文明ニ進ムノ主義ヲ  
執ル者ト雖也之ニ異論ヲ挾ムコトナカル可シ蓋シ府縣ノ長  
官タル者ハ其身分實ニ高貴ナラズト雖也各一地方百万内  
外ノ人民ニ下臨シ万般ノ施政其綱領ニ屬スルモノハ必ズ  
中央政府ノ命令ヲ仰シモノナリト雖也日常ノ細目ニ至リ  
テハ簡單ナル法令ノ邊ニ以テ標準ト定ムベキモノアルマ  
デニシテ其之ヲ右ニ偏シ若シ左ニ偏スルガ如キハ全  
ク長官其人ノ手裏ニ存スルモノト云テ可ナリ公務法令ニ  
屬スルモノハ猶ホ仰テ以テ標準トス可キモノアリト雖也  
其法令外ノ事務ニ屬シ半公半私ノ言行等ノ類ニ至リテハ  
全ク一人ノ自由ニ任スルモノニシテ善惡內閣等ヲ以テ中

死 二十六人  
死 三万十百十  
死 二人  
内務省衛生局

町田 久成

中央政府ヨリ十分ニ之ヲ左右シ得ルモノニ非ズ而シテ地  
方人必ノ向背如何ヲ決スルモノハ尋常一般ノ公務法令ニ  
アラズシテ彼ノ半公半私ノ行爲ノ類却テ其大部分ヲ占ム  
コトアルハ實地經歷ヨリシテ人ノヨク知ル所ナリ今一地  
方ノ長官ニ向背スルモノハ僅ニ百万ノ人心ナリト雖也之  
ヲ集合スル四十ニシテ正ニク二千六百万ノ人心ガ中央政  
府ニ向背スルノ實証ヲ呈スルモノニ付地方長官ノ良否ハ  
其影響スル所決シテ小少ナラザルモノト知ルベシ

今我中央政府ノ施政ノ方向ヲ察スルニ明希維新以來今日  
ニ至ルマデ多少ニ緩急疾徐得失前後ノ相違アリシト雖也  
概シテ之ヲ改進黨ノ針路ニ在ルモノト云ハザルヲ得ズ一時  
ノ都合ニヨリテ政府或ハ其進行ノ緩徐ナラント欲スル  
コトアルモ全國ノ人心ハ兎角其行程ノ急ナラント欲スル  
片時モ一處ニ停滯スルコトナシ故ニ政府ハ本來ノ方向改進黨  
ノ針路ニ在ルニヨリテ到底人心ト背馳シテ獨立獨行シ  
得ルモノニアラザルヲ以テ早晚多少ニ其進行ノ程度ヲ  
シテ全國人心ノ欲スルモノト相違カルコトナカシメント  
スルハ勿論タルベシ而シテ全國人心ニ直接ノ關係アルモ  
ノハ地方長官ナルヲ以テ今日其任ニ當ル者ハ一時進行緩  
急ノ都合ニ關セズ必ズ目下人心ノ趨向ヲ十分ニ曉會シ  
得ル者ヲ要スルコトナレベシ然ルニ今ノ地方長官ヲ通觀ス  
ルニ其一個人ニ付テ求ルルハ多クハ皆維新ノ前後ニ際シ  
鏡中鋒々ノ名譽ヲ博シタル有志者ニシテ永ク我輩ノ敬崇  
ヲ受クベキ人物ナリト雖也如何セン爾來十餘年ノ星霜逝  
ク者ハ流水ノ如ク去テ復タ還ラズ來ル者ハ春草ノ如ク日  
ニ新ニ又新ナリ此際或ハ十年前ノ舊工夫ヲ取テ十年後ノ  
新社會ニ施シ大ニ人心ノ向背ヲ撼揺スルノ弊ナキコトアラ  
ズ是レ其人ノ罪ニアラズ時勢ノ變遷之ヲシテ然ラシムル  
ナリ今我政府ノ爲メニ計リ又我人民ノ爲メニ計ルニ地方  
長官タル者ハ少壯活潑ニシテ今ノ時勢ニ通シタル後進ノ  
志士ヲ用ルニ優ルコトナシ此志士ハ單ニ其年齒鬚髮ヲ見レ  
バ後進ナリト雖也退テ其當世有用ノ聞識ヲ問ハバ白頭翁  
ノ企及テ可ラザル先邁者ナリ既ニ人心ト背馳スルハ到底  
ノ希望ニアラズ又力ノ及ブ所ニアラズト決定シタル以上  
ハ成ル可ク人心ヲ酌ミ分ク人心ニ投合シ人心ヲ誘導シ能  
ク人心ト共ニ推移ルコト得ル此少壯活潑ナル先進ノ志士  
ヲ以テ各地方長官ヲシムルノ外目下更ニ他ノ眞工夫ナ  
カルベキ歟

○行幸 本日(本日)來て仰出されし如く 聖上(陛下)の横濱(横浜)秋期  
親馬(御馬)天覽(天覽)として同港(同港)へ行幸(行幸)在(在)らる(らる)る(る)  
○親兵式 来る(来る)三日(三日)親兵式(親兵式)は御前(御前)に於(に)て皇軍(皇軍)中  
佐(中佐)御先着(御先着)の岩倉(岩倉)右大臣(右大臣)井上(井上)大木(大木)佐々木(佐々木)木村(木村)の五(五)位(位)の  
供(供)奉(奉)ハ二條(二條)太政大臣(太政大臣)及(及)其(其)官(官)僚(僚)官(官)内(内)省(省)勤(勤)任(任)者(者)等(等)合(合)せ(せ)ら(ら)る(る)

雜報